

平成29年度事業報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日

特定非営利活動法人フォレストワン

I 事業実施の成果

今年度も大学卒業生の就職先が決定し4月から働くことで、納税や社会保険料など納付し、働く社会人として活躍できる支援が出来てきました。

学生にとっては毎年就職活動は初めての挑戦であり、心身とも充実することで、成果が得られる一大イベントとなります、将来の自分の生き方や生活に直結することとなります。

将来の自分の生き方や、生活に直結するため、成果を得るまでは苦難の道となりました。

一人でも多くの学生が、自分の希望に沿った就職先確保に向け、就活力3倍UPを目標に支援してきました。

1 求職者の就職活動支援・相談援助事業について

(1) 大学4年生への支援 (H30.3卒業生)

平成29年1月からの支援を行い、応募書類から面接対応など採用試験の支援を行い内定に向け、貢献してきた。

29年3月からは就職試験が本格的に開始され、ES提出を求める企業が多く、その作成に多くの時間を必要とした。約150枚のESを作成支援し、書類通過を目指した。その結果70%以上の通過率となり、面接の機会を増やせた。

昨年も中堅企業は5月から 内々定が出始め6月末までにほとんどの就活生が内々定を得た。

今年度は6月大企業の就職解禁なので、そこに目標を定め企業の内定を得る支援をした結果、6月初旬には内々定をいただいた。

大企業に応募した学生も多く、厳しい就職戦線でしたが、ほぼ希望通り決まりました。ほとんどの学生が、数社の内定を得、逆に辞退対応で苦しんだ。ほぼ希望通り内定を得、関東4人、関西6人、岡山3人 13人の就職を決め30年4月希望を胸に入社式に向かった。

(2) 大学3年生への支援 (平成31年3月卒業)

平成30年1月～3月、今年は採用試験時期が早まることを予測し1月からセミナーを週一回(木)18時30分～20時30分まで定期的に開催し、基本的事項は、集団での学習をしました。また、(水)は自主的ゼミ形式にし、個別相談支援時間を確保した。4月以降が本格的試験になるが、飛年度報告になる。

入塾者が国立大学生が多く、東京や大阪希望で、企業も一部上場であり、エントリーシートの内容も、書類選考が通過できるものにする為、自己アピールなど、個性ある、自分らしいES作成に務めた。

大企業は独自のESになり、内容も種々あり、個別対応をすることで、書類選考通過に貢献し、70%通過した。

① セミナーの実施

今年も昨年同様の基本的セミナーを実施した。

- イ 何から始めたらよいのか就職活動
- ロ 履歴書・写真・資格・交通費・服装など金銭の準備
- ハ ゾウとキリンの自己アピール・自己紹介
- ニ 志望の動機作成方法&作成作業
- ホ 長所・短所が面接で話せるための自己認識
- ヘ カツ丼とラーメン 自分は自分
- ト グループディスカッション法、模擬グループディスカッション(数回)
- チ 100の面接質問(1～100まで)個別回答例数回実施
- リ グループ面接法 模擬面接
- ヌ 塾生みんな情報交換
- ル 個人面接 対策(一・二次・三次・最終など)模擬面接

② 個人面接質問対策(平成30年3月卒)

過去の面接質問を参考に、100の面接質問などを活用し、グループや個人面接を行い、予想質問事項に如何に回答するかについて面談しながら、考えてきた。

毎年学生は初めての経験なので、緊張の中で、自分らしい自分が伝えられない事もあったが、半数は、最終面接に行け、中には5社以上内々定を得た塾生もいる。6月末までには全員の内定を得、最後の学生生活を充実させるよう、指示もした。

31年3月卒業塾生には、何の為に就職や活動をするのかなど、社会人としての在り方など、人間力を高めるディスカッションなども取り入れた。

③ 提出課題対策

Esの課題作成や、採用試験にプレゼン科目、GDがあり、作成並びに支援した。

特に3月はESの作成に重点を置き、大企業の応募書類通過を図った。

④ 面談やセミナーで支援出来る時間には限界があるので、メールの送受信で支援を行い、応募書類作成に向け共に考えたことで、個性のある応募書類作成ができたと思っている。

⑤ 電話による相談支援

面談は週1回程度しかできない状況のため、相談は夜の電話で意見交換や相談支援し、内定確保に向け活動した。

⑥ 心のケア

採用選考で祈られると自己否定されたと感じ、就職意欲が低下する傾向にあるので、内定を得るまで、意識を低下させないよう、むしろ高揚させるために相談支援を行ってきている。

⑦ 内々定

今年度は売り手市場と言われてるが、大手希望者にとっては、毎年の状況と変化は無く、厳しい現実がある。6月が試験開始なので、力を付ける為に、日々本人の努力と支援を行い、6月開始に向け、実力3倍UPに向け、活動してきた。

(3) 一般求職者・在職者

フォレストワン設立後支援を受けて就職している在職者からの相談もあり、定着や転職に向けて支援してきた。

就職3年目となると、辞めた者もあり、再就職がスムーズに行けるよう支援を行って来ました。

転職は、ほぼ入社したい方向性が決まっているので、そこを聞きながら、方向に沿った、応募書類や、面接対策、など行い、採用支援の結果、志望の企業に採用され、働いている。

(4) 卒業生とのつながり

過去の卒業生からの相談もあり、働く悩み相談、転職相談、元気づけ連絡など、行っている。

今年度は2名転職に貢献した。

塾開始から6年150名余り就職させてきたこともあり、卒業後もつながりを持ち、時々、つながりのある卒業生と、情報交換・懇親会、定着フォローアップなど実施している。

2 就職活動支援に係る今後の課題

- (1) 一般求職者から、口コミによる相談申し込みがあり再就職支援を図った。

就活おじさんの就活塾を卒業して、働くで悩みを抱えている卒業生からの連絡には、面談して、現況を聴き、今後の在り方について話し合い支援してきた。
多くの方が今の現状に満足している訳では無く、定着支援、フォローアップ支援も大切な課題となっている。

- (2) 学生への支援も、適切な相談者数と内容、15名を目標に取り組み、支援内容を検討して行く。30年度は、塾生を15名に留めた。

就活は孤立するので、集団での講座を実施し、仲間意識をもち、相互が連携して就活に挑戦する気力・意欲向上が必要と感じ、30年度はセミナー中心の支援を実施した。

- (3) 運営経費の確保

今年は、3月までと4月以降に受講料を支払ってもらう形式にした。
学生にとって塾費を支払ってまで就活塾で学ぶ就活意欲が有り、支援する側としてもその期待に応えられるよう、内容を充実させ、笑顔で内定・就職となる支援をしている。

NPOボランティアとしての就職しえんと心得、経費を確保できればとの考えで、実施してきた。
経費は、人件費を考えなければ、通信費・会場借料費が掛かる程度なので、15人の塾費と、会員の会費で何とかまかなえている。

3 ノルディックウオーク

- (1) 北公民館と共催で健康で長生き講座(ノルディックウオークを中心として)を実施しているが、2年目に入り、平均15名が参加している楽しく飽きの来ないコースや相互が楽しく話せる2時間を目指して来た。
皆さんが仲良く歩き、健康で長生きに貢献できていると感じている。

今年は、岡山市保健所健康づくり課「ええとこ発見図」掲載の岡北学区地域を中心にあたるき、住居地域の資源巡りも行い、発見・学びながら楽しく歩けた。

来年度も引き続き実施することになり、地域資源の発見と、会員のつながりを深めて行きたい。

3 その他の活動

就職を数年過ぎ結婚願望もあり、男女のつながりのきっかけづくりをしてきたが、なかなか成功とはいえない状態であった。次年度課題としたい。

II 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動法人に係る事業

平成29年4月～平成30年3月

定款の 事業名	事業内容	実施 月日	実施場所	従事者 の予定 人数	受益対象者の範囲及び実績人数					支出額 (千円)
					年齢等 学年	相談人 数	状況	件数		
①就職活 動支援事 業	求職者の就職活 動支援・相談援助	H29 4.01 から H30 3月	NPO 会館	3人	一般	在職者	働くの相 談	2人	10回	119
						若年者	進路相談	0人		
					学生相談人数	4年	11人	就職決定	11	
					セミナー実施		11回	延べ人	54	
					PCメール等による 文書支援				150通	
					携帯メール等による 相談支援				500通	
		電話等による 相談支援					50回			
		学生相談人数	3年		11人		11人			
		セミナー実施			11回	延べ人	60回人			
		PCメール等による 文書支援				作成支援	300通			
		携帯メール等による 相談支援				送受信	1000通			
		電話等による 相談支援					約100回			
②職業能 力開発支 援事業	企業における従 業員教育支援		企業	3人					0	
	学校等における 管理的、技術的 内容の職業能力 開発支援		学校						0	
③採用活 動支援事 業	企業等の求人 に係る計画・実施支 援		企業	3人			0		0	
④日常生 活及び就 労につい ての相談・支 援・援助事 業	日常生活での悩 みや不安にかか る相談支援		NPO会館	3人			0		0	
⑤健康& 生涯現役 支援事業	ルディックウォーク による地域廻り	H29 4月～3月	岡山市 北公民館	4人	60歳以上の男女20 人程度で地域を4k m程度歩く	概60歳 以上	約20人	毎月 第三(木) 10～12時 10回	延べ 130人日	0
備考										

平成29年度 活動計算書(29年4月1日から30年3月31日まで)

特定非営利活動法人フォレストワン

(単位:円)

科目		金額	
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	12人	60,000	
賛助会員受取会費		0	
			60,000
2. 受取寄附金			
受取寄附金	森脇より	4,623	
施設等受入評価益		0	
			4,623
3. 受取助成金等			
受取民間助成金		0	
			0
4. 事業収益			
就職活動支援事業収益	5000×13	65,000	
受講料		55,000	
		10,000	
			130,000
5. その他収益			
受取利息		0	
雑収益		0	
			0
経常収益計			194,623
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当		0	
法定福利費		0	
退職給付費用		0	
福利厚生費		0	
人件費計		0	
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費	GS	34,685	
通信費	携帯	67,691	
貸室料		13,540	
事務用品		2,722	
施設等評価費用		0	
減価償却費		0	
支払利息		0	
その他経費計		118,639	
事業費計			118,639
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬		0	
給料手当		0	
法定福利費		0	
退職給付費用		0	
福利厚生費		0	
人件費計		0	
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費	PC	54,000	
通信費		21,984	
事務用品		0	
減価償却費		0	
支払利息		0	
その他経費計		75,984	
管理費計			75,984
経常費用計			194,623
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
		0	
経常外収益計		0	
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
		0	
経常外費用計		0	0
税引前当期正味財産増減額		0	0
法人税、住民税及び事業税		0	0
当期正味財産増減額		0	0
前期繰越正味財産額		0	0
次期繰越正味財産額		0	0

※ 今年度はその他の事業を実施していません。
監査の結果、帳簿および領収書等証拠書類が、正確に
処理できていることを確認しましたので報告いたします。

平成30年 3月31日

監事

横田 尚平

これは、原本と相違ありません

平成 30年 6 月 18 日

特定非営利活動法人フォレストワン
理事長 森脇 一雄



平成29年度 貸借対照表
 平成30年3月31日現在
 特定非営利活動法人フォレストワン

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	0	
未収金	0	
流動資産合計		
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		0
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	0	
前受民間助成金	0	
流動負債合計		
2. 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		
当期正味財産増減額		
正味財産合計	0	0
負債及び正味財産合計		0

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「Ⅲ 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
 - 1 流動資産
- II 負債の部
- III 正味財産の部
 - 1 指定正味財産
 - 指定正味財産合計
 - 2 一般正味財産
 - 一般正味財産合計

様式例（法第28条第1項「前事業年度の財産目録」）

29年度 財産目録
30年3月31日現在

特定非営利活動法人フォレストワン

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	0		
流動資産合計			
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
預り金	0		
流動負債合計			
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			0

役 員 名 簿

特定非営利活動法人フォレストワン

No.	役職名	氏 名	住所又は居所	任 期	報酬の有無
1	理事長	モリノ 伊一雄 森脇 一雄		自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日	無
2	副理事長	カシマ ボル 川島 登		自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日	無
3	理事	アサキ マサ 青木 優		自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日	無
4	理事	ミヤキ カジ 御牧 克次		自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日	無
5	監事	ヨコタ コウヘイ 横田 向平		自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日	無